

筑大広報第 04-220 号  
平成 17 年 2 月 15 日

筑波研究学園都市記者会 御中

筑波大学

筑波大学 21 世紀 COE プログラム若手国際シンポジウム  
「植物における環境応答の分子機構」の開催について

このことについて、本学 21 世紀 COE プログラム「複合生物系応答機構の解析と農学的高度利用」{拠点リーダー：深水昭吉（生命環境科学研究科・教授）}では、「植物における環境応答の分子機構」と題した若手研究者による国際シンポジウムを、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

同 COE プログラムは、「農学」的なファインダー（視点）を通して、我々を取り巻く環境を解析し、応用面で社会に貢献することを目指しています。

記

日時：平成 17 年 2 月 18 日（金）9:40～  
場所：つくば国際会議場 エポカル大会議室

連絡先：筑波大学遺伝子実験センター（担当：山中）

TEL：853-7734

FAX：同上

筑波大学総務・企画部広報課

TEL：853-2040

FAX：853-2014

# 「植物における環境応答の分子機構」

-Molecular Mechanisms of Responses to Environment in Plants-

主催：筑波大学21世紀 COE プログラム「複合生物系応答機構の解析と農学的高度利用」

(拠点リーダー：深水昭吉)

平成17年2月18日(金)  
つくば国際会議場 エポカル大会議室  
<http://www.epochal.or.jp/>  
(参加無料・事前申込み必要)

## プログラム

- 9:40~ 開会の挨拶 (オーガナイザー：江面浩/生命環境科学研究科・助教授)  
9:45~ COE 拠点リーダー挨拶 (深水昭吉/生命環境科学研究科・教授)

## セッション1

- 10:10~ Jose Alonso (招待講演1: North Carolina State Univ., USA)  
Ethylene and auxin signaling and response pathways: a paradigm for signal interaction.  
10:40~ Biao Ma (生命環境科学研究科・リサーチアソシエイト)  
Subcellular localization and membrane orientation of melon ethylene receptor CmERS1.  
10:55~ 野中聡子 (生命環境科学研究科・D2)  
Role of ethylene in Agrobacterium-mediated gene transfer in plants.  
11:10~ 菅谷純子 (生命環境科学研究科・講師)  
Regulation of ABA biosynthesis during fruit maturation in peach (*Prunus persica*).  
11:25~ 秋廣高志 (生命環境科学研究科・D5)  
Regulation of OsAGPL3, encoding one of ADP-glucose pyrophosphorylase gene, expression by sugars and ABA.

11:40-13:00 昼食

## セッション2

- 13:00~ Jo Putterill (招待講演2: Univ. Auckland, New Zealand)  
It's time to flower: the genetic control of flowering time.  
13:40~ 溝口剛 (生命環境科学研究科・講師)  
When time breaks down in Arabidopsis  
13:50~ 佐々木隆太 (バイオシステム研究科・M2)  
Isolation and analysis of FT (FLOWERING LOCUS T) homologue in *Pharbitis nil*.  
14:05~ David Somers (招待講演3: Ohio State Univ., USA)  
Genetic and physiological interactions between ZTL and ELF3

15:00-15:30 コーヒーブレイク

## セッション3

- 15:30~ Giltsu Choi (招待講演4: Korean Advanced Institute of Science & Technology, Korea)  
PIL5, a phytochrome-interacting bHLH protein, inhibits seed germination by reducing a level of active gibberellins in Arabidopsis.  
16:10~ 樋口洋平 (生命環境科学研究科・D3)  
Isolation and characterization of photoreceptor genes in *Pharbitis nil*.  
16:25~ 加川貴俊 (生命環境科学研究科・助教授)  
Phototropin family as a photoreceptor for chloroplast photo-movement.  
16:40~ 福田直也 (生命環境科学研究科・講師)  
The role of phytohormon in growth and bolting of spinach (*Spinacia oleracea*) under mid-night lighting.  
16:55~ 太田賢 (生命環境科学研究科・講師)  
Identification of a novel domain in SOS2 Kinase that mediates interaction with ABI2.

- 17:10~ 閉会の挨拶 (コオーガナイザー：藤村達人/生命環境科学研究科・教授)  
17:20~ 連絡  
18:00~ 懇親会

## アクセス

鉄道：JR 常磐線ひたち野うしく駅・土浦駅より関東鉄道バス「つくばセンター」行きに乗り「つくばセンター」下車、徒歩5分  
高速バス：東京駅八重洲南口バスターミナル発「つくばセンター」行きに乗り、終点「筑波センター」下車、徒歩5分(所用時間：約80分)  
自動車：常磐自動車道「桜土浦I.C.」より約5km

参加申し込み (締め切り 2005年2月17日まで)・問い合わせ  
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学遺伝子実験センター内  
オーガナイザー：江面 浩 (担当：山中 公江), コオーガナイザー：藤村達人/溝口剛  
TEL/FAX:029-853-7734. e-mail: K-yamanaka@gene.tsukuba.ac.jp  
<http://www.rafa.tsukuba.ac.jp/coe21>

\* 会場の関係で参加者は先着100名までとさせていただきます。参加希望者は、山中までメールでお申し込み下さい。申し込みの際は、参加者氏名(日本語及び英語)、所属(日本語及び英語)、連絡先(e-mail アドレス)、懇親会(自己負担)参加の有無をお知らせ下さい。宿泊などの手配は、各自お願いします。